



提出 令和 8 年 8 月 27 日

一 般 質 問 通 告 書

☐一括方式

☒一問一答方式

質問
順番

3

東海村議会議長 吉田 充宏 様

議席番号 2 番 議員氏名 恵利 いつ

質問事項 (件名)	心に刻む平和教育を	答弁者
要旨（具体的に） 「原爆忌」は、広島・長崎への原子爆弾投下による犠牲者を悼み、平和への誓いを新たにする大切な日である。しかし、広島への原爆投下について、若い世代から「歴史の授業で習ったような」「そんなことがあったらしい」といった発言が聞かれることに、危機感を覚える。戦争や原爆の歴史が、過去の出来事として捉えられ、自分たちの暮らしや平和につながる問題として受け止められていないのではないかと。 戦争を経験した世代が減少する今、原爆や戦争の悲惨さ、不戦の誓いを次世代が心に刻み、歴史を正しく見つめ、平和の大切さを自分自身の問題として考えることのできる平和教育が、これまで以上に求められている。 本村における平和教育の取組について伺う。		

質問事項 (件名)	台風 6 号による農業被害と農家への支援の 在り方	答弁者
要旨（具体的に） 6 月上旬に上陸した台風 6 号では、大きな樹木が根こそぎ倒れたり、枝が裂けたりと近年にない被害をもたらした。農業用ビニールハウスではビニールが剥がれ、風の通り道になったと思われる畑ではハウスが骨組みごと押しつぶされていた。 今回の被害について伺う。 1. 農業施設（ビニールハウス等）の被害件数・被害額について 2. ブドウやナシ等農作物への被害状況は 3. 現在も復旧できていない箇所があるのか		

氏 名	恵利 いつ	No. 2
-----	-------	-------

質問事項 (件名)	雨水による浸水・冠水被害への対策について	答弁者
要旨（具体的に） 近年、線状降水帯などによる短時間の集中豪雨が増えている。村では、雨水による浸水被害を軽減するため、白方小あと地公園などに貯水池を整備した。これまでの調整池等はどの程度の降雨量を想定し、どの範囲の雨水を受け止めることができるのか、その容量の積算根拠を伺う。 また、豪雨が発生した場合、街中や周辺部で浸水や道路等への冠水が想定される地域を把握しているか。その基準は時間雨量何ミリ程度を想定しているか。 豪雨時には雨水を速やかに河川等へ流すことも重要と考える。排水路の除草や維持管理について、必要な箇所では除草回数を増やすなど、今後の対策を強化することについて考えを伺う。		

質問事項 (件名)	庁舎敷地の管理・美化について	答弁者
要旨（具体的に） 庁舎の中庭を見ると、花壇に1メートルほどの草が生い茂り、10年くらい前と比べて手入れが行き届いていないように感じる。以前は南側の窓をグリーンカーテンが覆い、夏の庁舎の風景の一つとなっていたが、今は様々な草が背丈を競っている。つい最近、「使われなくなった役所のように見えて残念だ」との住民の声が届いた。 庁舎は公共施設であり、その敷地や植栽の管理は、役場全体の印象にもつながるものとする。現在、庁舎敷地の植栽や花壇はどのような考え方、基準で管理されているのか。また、今後、住民や国内外からの来村者が気持ちよく訪れることのできる庁舎環境を整えていくことについて考えを伺う。		